

ドイツのエネルギーシフト ～再エネ推進の第二段階とは～

ドイツは国・政府として 再生可能エネルギーでの100%電力供給を目指しています
年々上昇を続けている再エネによる電力供給割合は 今や既に3割以上
その主力は 変動型・再エネと呼ばれる風力と太陽光
変動型再エネ割合をさらに上昇させ続けるために どのような「考え方」で需給対応する計画なのでしょう
ドイツのエネルギー政策の最新事情のレクチャーの後 みなさんと日本のエネルギー産業の未来を考えます
再エネ普及や再エネ事業に関心のある方 ぜひお集まりください！

■プログラム■

講演1：「ドイツ 100%再生可能エネルギーのシナリオと電力の需給調整」
(ドイツ再生可能エネルギー機関作成の各種の研究、シナリオのメタ分析結果)

講演2：「ドイツ 再生可能エネルギーの最新動向・電力市場2.0 そして所有者に関わる問題」

講演3：「再生可能エネルギーによる地域の経済的付加価値の創出」

パネルディスカッション&質疑応答 テーマ：

「モノのインターネット (IOT) とインダストリー4.0そして再エネ」

■概要■

2016年**10月18日**(火) 13:30～17:30 (開場13時)

場 所：新大阪丸ビル別館 4-1会議室 (大阪市東淀川区東中島1-18-22)

参加費：3千円 クラブヴォーバン会員は無料 (法人会員は2名まで無料) ※基本的に事前に振込み要

懇親会：4千円 ※希望者のみ 会場近くのお店にて。店の予約の都合上、セミナー申し込み時に参加の意思をお伝えください。

■講師■

(一社) クラブヴォーバン代表/
ドイツ・フライブルク在住
ジャーナリスト・環境コンサルタント

ゼネコン技術者を経て 97年に渡独後、
持続可能なまちづくり・交通・エネルギー
をテーマとして、ドイツや欧州の先進
事例を日本に発信。著作に「フライブルク
のまちづくり」「欧州のエネルギー自
立地域」「ドイツの市民エネルギー企業」
「キロワットアワー・イズ・マネー」

村上 敦



《講演1・2》

立命館大学 経営学科 教授

ドイツ生まれ。1990年より、
日本で企業の経営コンサルタント
や役員、代表取締役社長を歴
任。2012年より立命館大学経
営学部国際経営学科教授。「再
生可能エネルギーと地域経済」
をテーマに、学生の指導や日本
社会への提言を行っています。

ラウパッハ・ スミヤ・ヨーク



《講演3》

■問い合わせ・連絡先■ 一般社団法人 クラブヴォーバン 事務局 福島

TEL : 03-6205-4493 Email : mail@club-vauban.net



club Vauban
クラブヴォーバン

クラブヴォーバンは、世界に先駆けて持続可能なまちづくりを行っているドイツの“ヴォーバン住宅地”を模範として、日本国内で「持続可能な低炭素型のまちづくり」をめざす、経営者や地方自治体・研究者・学生などあらゆる立場の人たちが学び集うためのネットワーク(場)です。